

(様式)

地球惑星科学委員会国際対応分科会小委員会の設置について

分科会等名：地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IACS 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	12名以内の会員，連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	国際雪氷圏科学協会 (International Association of Cryosphere Science; IACS)は、2007年に設立された組織であり、国際測地学及び地球物理学連合 (International Union of Geodesy and Geophysics ; IUGG) を構成する8つめの学協会になった。歴史的には、IAHSの中にあつたICSIが独立した組織である。IACSは国際協力を通して雪氷圏科学の発展を促進することを使命としている。新たに開始した協会に呼応して、国内においても対応した活動を開始することにしたのが本小委員会である。当該分野に関して、新しい日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化するのが、本小委員会設置の目的である。
4	審議事項	1. IACS と連携した国際的および国内的な雪氷圏科学測地学の振興，普及および社会貢献に関する事項 2. IACS に関する役員等の推薦，国際会議等への代表の派遣，国際会議等の日本への招致に関する事項，その他
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 ○常設
6	備考	